

日本医師事務作業補助研究会
石川県支部実務者セミナー（百万石セミナー） 開催報告



テーマ：「チーム力を高めよう!! ～人材教育とモチベーション～」

会期：2022年1月29日（土）14：00～16：30

形式：ZOOMによるウェビナー

参加者：114名（参加者96名+講師・運営計18名）

開会挨拶

石川県支部長 北野 裕枝（金沢脳神経外科病院 臨床支援課）

今回は中級編実務者 Web セミナーとなっており、経験の長い方が多く、全国から96名の方にご参加いただきました。石川県支部は2012年からOn-JT（現場での実践）、Off-JT（座学で学ぶ）の2つの視点での教育を続けてきましたが、今もなお教育に関する悩みはつきず、自院にヒントが見つかる会にしたい、とのお言葉をいただきました。

講演

「Teamの中で輝く臨床支援士となるために

～自己犠牲型ギバーから他者志向型ギバーへの転身～

（浜松医科大学医学部附属病院 医療福祉支援センター特任教授 小林 利彦先生）



小林先生からは、次年度の診療報酬改定により、経験豊富な医師事務作業補助者への期待がさらに高まっていると前置きした上で、組織作りを成功させる秘訣、リーダーとしての在り方について、多くのキーワードや理論を挙げて教えていただきました。まずは自院で部署として認められているかどうか、職種として認められているかどうかを自覚した上で、達成すべき目標やアプローチ、共通目的をチームとしてしっかり持つことが大切だと励ましをいただき、自らが所属するチームや自分自身についても振り返る貴重な時間となりました。

事例発表

医療法人社団協栄会 大久保病院

菊池 由美子 さん

社会医療法人社団沼南会 沼隈病院

田中 有希子 さん

千葉県済生会習志野病院

太田 弘子 さん



菊池さん、田中さん、太田さんには、全国大会や地方会でご発表いただいた、教育やモチベーションに関する自院での取り組みについて、さらに詳しく教えていただきました。たったひとりで始めた教育プログラムやラダーの作成、モチベーションの差やスキルの差の問題に向き合い、業務の確率につなげたこと、会場質問からリーダー自身のモチベーションの維持について、「難しいことでも楽しいと思うようにしている」との解答に感銘を受けました。

閉会挨拶

石川県支部顧問 勝木 保夫 (やわたメディカルセンター 理事長)

勝木先生からは、本セミナーにキャリア高い方の参加が多く、心強く思っています。チームとして何を目的とするかを念頭に組織作りをする必要があります、そのためにはチーム力を高くし、それぞれの問題を見つめ何を目的とするのか、共通認識を持つことが大切です、とのお言葉をいただきました。

報告者：奥村 智子

(心臓血管センター 金沢循環器病院 医療秘書課)